

本市の若葉台囃子連の衣装・提灯新調事業が 公益財団法人明治安田クオリティオブライフ文化財団 「地域の伝統文化保存維持費用助成」事業として 認められました

市内の民俗芸能「川尻八幡宮祭囃子」保持団体の1つである若葉台囃子連による衣装・提灯新調事業が、公益財団法人明治安田クオリティオブライフ文化財団が実施する「地域の伝統文化保存維持費用助成」事業として認められました。

これに伴い、財団から団体へ、目録贈呈式が執り行われました。



▲目録贈呈式



▲贈呈式で展示された提灯や獅子頭

令和6年度「地域の伝統文化保存維持費用助成」事業は、全国40都道府県から145件の応募があり、神奈川県では、本市の「若葉台囃子連」の事業が採択されました。若葉台囃子連への助成額は40万円で、衣装や提灯の購入費の一部として使用される予定です。

「若葉台囃子連」

囃子連結成は平成11年（1999年）で、同年から16年まで5年間、向原囃子連より神田囃子の指導を受け、技術を習得しました。城山地区で神田流を継承する3団体の一つです。演奏する曲目は「四丁目、印旛、屋台、鎌倉、子守唄」で、毎年8月の川尻八幡宮例大祭をはじめ、若葉台地区納涼祭等に出演するとともに、伝統行事として元旦獅子舞を行っています。

（番田はやし連『相模原市域の祭り囃子』2015年 より抜粋、一部加筆）

【お問い合わせ】
文化財保護課
電話 042-769-8371